

「はやぶさ」349号 2020年07月17日(金)

アフターコロナは激変の時代！ いかに生き抜くかの戦略は！！

###free1###

###name### 様

◆コロナ対策で日々奮闘しております、医療従事者や行政等の関係者に心よりの感謝を捧げます。

◆コロナショックが、私達の日常生活や経済活動はもちろんの事、政治や行政に甚大な影響を与え、新しい価値体系と理念が求められていると観じています。100年に一度と云われてますが、明治維新以来(150年前)の時代変革と感じていますが、どうでしょうか？

そうした時期に、私の知見と50年の経営支援の経験知から、どう考察すべきか、近未来はどう生きたいのかの私見を述べます。拙速であり狭い見識であることを承知の上で、

私なりの個人の生活態度や中小企業経営の指針を示します。

健康と経済活動の「安心・安全」が大いなるリスクであり、長引くことが想定されており、天変

◆医療従事者に余計な負荷を増やさないように、自己責任で生活規範を守りそれでもWinWinの日常生活ができますように、気持ちを強くもって進化したいと念じています。

◆都知事選は、小池氏が再選されましたね。大きな課題が2つ(コロナ・オリンピック等)の手腕を期待します。日本の将来がかかってますので・・・敗れたとはいえ、山本太郎氏の考働は一石を投じていると観じます。声を出さないといけませんので・・・埼玉都民ですが・・・

第1・2・3・4・5・6・7回をお読みの方は「本文」よりお読みください。

~~~~~

理念経営 X SDGs 実戦の時

## アフターコロナは激変の時代！ いかに生き抜くかの戦略は！！

「はやぶさ」349号 2020年07月17日(金)

【第8回】 持続可能な社会機構をいかにして構築するか？・SDGsの実戦

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

・プロフィールは <http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

~~~~~

◆目次にかえて・・・9回シリーズで毎週金曜日にお届けいたします

※「理念経営」については、バックナンバー

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_348.pdf から 5 回。

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_351.pdf

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_350.pdf

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_355.pdf

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_357.pdf

＊ ＊ 「SDGs」 については、バックナンバー

https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_381.pdf から 5 回。

https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_383.pdf

https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_384.pdf

https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_385.pdf

https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_386.pdf

を参照いただくと幸いです。

＊ ＊ ＊ 目次に代えて ＊ ＊ ＊ 情勢により追加・変更がありますことをご理解ください。

- ① #342・・・200529・・・バックナンバー参照

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_398.pdf

コロナショックから学ぶべきことアフターコロナへの基本戦略・トータルの死者数に

- ② #343・・・200605・・・バックナンバー参照

https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_399.pdf

問題解決能力を謙虚に評価して対応する・・・モノづくりの経験知から

- ③ #344・・・200612・・・バックナンバー参照

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_400.pdf

社会の変態脱皮が必要・・・政治・行政機関のコストパフォーマンスと改革の指針

- ④ #345・・・200619・・・バックナンバー参照

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_401.pdf

経済と国民のライフラインの守り方と施策【案】・拝金教からの脱出

- ⑤ #346・・・200626・・・バックナンバー参照

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_402.pdf

国際協調の課題と SDGs の取組み

- ⑥ #347・・・200703・・・バックナンバー参照

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_403.pdf

テクノロジーは革新的に進化する・既得権益集団との戦い

- ⑦ #348・・・200710・・・バックナンバー参照

http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_404.pdf

私達の生活姿勢の進化を促す、マルチ災害への備えは日常化する

- ⑧ #349・・・200717・・・今回の掲載

持続可能な社会機構をいかにして構築するか？・SDGsの実戦

⑨ #350・・・200724・・・

宇宙船「地球号」の乗務員としての任務・・・客員ではなく・・・今後の展開のご案内

＊＊予告ですので変更することがありますので、悪しからずよろしくお願いします。

~~~~~本文~~~~~

## 8、持続可能な社会機構をいかにして構築するか？・SDGsの実戦

- ・私達の日常生活と経済活動の範囲にける、心がける考働指針と地球環境（SDGs 関係）について私見を述べますが、その方向に時代は動くと観じています。
- ・SDGs の件は、再々掲載しますが、実現のアプローチをイメージしてみてください。

### ◆アフターコロナこそSDGsの理念で世界を変えるチャンス！

SDGs の委細は、はやぶさのバックナンバー（5 回）がイントロに載せてありますので、参照していただければ幸いです。再論になりますが・・・

SDGs は 17 項目のテーマを掲げています。そのタイトルは

- ①貧困をなくそう
- ②飢餓をゼロに
- ③すべての人に健康と福祉を
- ④質の高い教育をみんなに
- ⑤ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥安全な水とトイレを世界中に
- ⑦エネルギーをみんなに
- ⑧働きがいも経済成長も
- ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩人や国の不平等をなくそう
- ⑪住み続けられるまちづくりを
- ⑫つくる責任・つかう責任
- ⑬気候変動に有効的・具体的な対策を
- ⑭海の豊かさを守ろう
- ⑮陸の豊かさを守ろう
- ⑯平和と公正をすべての人に
- ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

＊＊こうして整理してみると 17 目標のジャンルは ・人間と社会の課題が①②③④⑤⑥⑧⑨⑩⑪⑫⑰と 12 目標 ・地球環境の課題が⑦⑬⑭⑮と 4 目標 であるが ⑯の平和（戦争をなくす）が全てに係わっているのが分かります。そして、達成のための基本は④の質の高い教育をみんなにありますので、全身全霊をかけて推進しますので、ご支援をよろしくお願いします。

## ①生活環境の再構築が進む・・・

付加価値を生まない時間帯は、極限迄圧縮されることになるのです。

・特に ICT 系・シェアワーク（在宅・遠隔ワーク）ができる環境（子育て・介護等）の構築が進むだろう。

通勤・出張や MTG・商談の方法も変化していくでしょう。

①地域の再構築と活性化が大きな社会課題となり、山林や河川、田んぼ・畑や地産地消を実現するためにも、地域で職住近接をして、首都圏の通勤地獄の非生産的活動から脱出しましょう。

住居のコストも飛躍的に下がるでしょう。都市での住空間や災害時の住居の確保の問題は、0311や今回のコロナ禍で大きく浮かび上がりました。

「人間らしく生きたい」「自分らしく生きたい」と心身の「安心・安全」を願う人々が増加して、30年(一世代)もたてば当たり前の時代になるでしょう。

今の「自動車社会」も30年くらいでできたのです。車社会がマイホームの建設や、ショッピングモール等を促進して私達の生活スタイルを変え、都市集中と地域の過疎化をもたらしたのです。

## ②地産地消・職住近接・・・マルチワーク&農作業

子育てと老後の生活不安を解決すれば、安心。安全な地域で生活できるのですから、「仕事＝収入」を作り出せば可能になるのです。

遠隔作業の距離のコスト（通信インフラのコスト等）は世界規模でローコストで作業できます。

スピードもリアルタイムで対応できます。そう考えると、発注先の開拓は広範囲になります。

\* 理念を共有できるコミュニティ単位で、生活空間を共有して「晴耕雨読」的に地産地消・職住近接で、マルチワーク&農作業等で自分らしく生活するのです。

こうしたモデルが、筑波山麓にありますので、学びたいと思っています。

・小規模企業の仕事の負荷は、季節変動があり周年コンスタントに仕事があることはありません。

農繁期、漁業のピーク、工業品の需要のバラツキがあり安定的な収入を保つには工夫が必要です。マルチワーク可能なように技能を身に付けて対応するのです。

\* もうひとつの条件は、知的レベルの維持・進化に対応できる”しくみ”を持つことです。

民学官で「地域の核」となる活動体を創って持続できるようにします。

それが新しい「**モジュール・シティ**」（仮称）となるでしょう。

- ③AIが進化した時代の実務作業は変化する・・・属人的作業とロボット・AI群の作業とに区分される

・人手不足になるのは、対人サービス・農業作業等の労働集約で状況の判断を現場で即時に対応する仕事だけになるでしょう。

つまりデータ化できないで属人的考働が必要になる作業です。

そうした視座で、今のビジネスモデルを観察して、ニュービジネスを開発しましょう。

## ②社会保障制度の進化（保険制度・医療・終活＝エンディング）

- ①今回のコロナ禍では、社会構造の矛盾が噴き出て顕在化しましたが、国は抜本的なグランドデザインの必要性を強く感じてないようです。 経国済民の目的からすれば、邦民がいかに安心して子孫を残せるような社会環境や自然環境にするかにあるはずです。

税金の取り方、社会保険料等の取り方や管理の方法等は、大昔からの徴収の“しくみ”からほとんど進化していません。新しい“しくみ”と「富」の分配方法を考え出さないといけないうちにきているの観じています。印紙税・観光税等など「費用対効果」から見たら手間ばかりかかっており、企業経営で言えば限界利益が極めて低い対照が沢山ありますので、抜本的に検討すべきですが、現状の税制委員会等は手直しの域を出ていませんね・・・

- ②もっと工夫しなければならないのは、その使途です。雇用を増やさなければ、生活の糧は得られませんので、このままでは社会的弱者は増え続けて、生活保護や支援料等の国家負担は負担が増すでしょう。次項目で人財の育成の事に触れますが、永遠の課題は「教育」ですので・・・

\*新しい社会制度のモデルとしては、一部実証テストをやっているようですが、今の段階では概念の域を出ていませんが、次の2つがあるようです。

① ベーシック・インカム（BI）

② ベーシック・ヒューマン・ニーズ（BHN）

詳論は、省きますが注目したいと思いますし、小さいモジュールでも実験したいとも考えております。

- ③行政等の管理コストの見直しを徹底的に行う。官僚・政治家やその支援をする一部の土業の仕事を変革する。既得権との戦いになるが避けて通れない課題である。

・国土の保全や安全関係・・・医療・教育・防災系・・・消防・自衛隊・警察・医療等に手厚く  
・プロジェクト（PJ T）型の超長期の独立機関を設立して、「**国家100年の計**」を立てる

### ③人財（材）の育成・・・理念を替える・暗記型からクリエイター型に・・・100年の計・・・

①今までの基本理念を替える・・・お役人機能を身に着けるのではなく、「利他即利自」を人格にする躰をする。親子3代かけて実現する

＊「利他即利自」は、私の造語です。一般的に「自利即利他」と云いますが、理念経営ではその順番を変えて、まず他人を幸せにする。その時自分がワクワクしてその行為に喜びと幸福感を観じて為す。を考働基準にしていますので・・・

②今までの教育は「読み書きソロバン」を早く正しくできることが中心がありました。

教えやすく、従順な人を育てることが目的となり、偏差値重視と東大に入ることが評価の基準になっているのです。法律がありルーチンの仕事は無難にこなしますが、現場の状況を判断して考働する能力は身につけません。このことは、0311や今回のコロナ禍の為政者や統治者の取った態度に現れています。多くの意見がありますが社会を動かす「力」に集約することとはなさそうです。

「知見」（暗記力や記憶力）ではなく、現場型の問題解決力があり、システムを理解して構築できるクリエイター型の「**経験知**」を体得する教育が必要であると観じてます。

③ヤマト魂を持ったリーダーの「**器**」を持った人財を、親子3代かけて育てる

・教育制度の改革を生活が安定出来る就職視点から、「人間らしく生きること・人を人らしく遇する」社会を創れるように、改革しましょう。「三つ子の魂百までも・・・」の諺のとおり、早いうちから躰をすることが大事です。私の経験からも強く観じています。日本の文化、歴史を正しく知らないことは、人を愛し他の異文化の人を理解し愛せないと思います。幼稚園から思春期の中学生までしっかりと教えるのがよろしいでしょう。私塾を創ってでも取組むつもりです。

・我が家でも実行できてないのですが、「日の丸」を旗日に掲げ、「君が代」式典では歌う習慣を復活しましょう。

この二つは、世界平和のシンボルであり、文字通り旗印でありますから・・・

＊リーダーの「**器**」とは

①先見性 ②予知能力 ③決断力 ④愛念 ですが、詳論は別の機会に譲ります。

そのリーダーの強化が災害を最小化し、回復を早めることになるのです。

つまり人材育成の教育事業なのです。

~~~~~^~

次回は #350 号 200724

第8回 持続可能な社会機構をいかにして構築するか？・SDGsの実戦
をお送りいたします。

最後までお読みいただいて感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気でお会いしましょう！

*****第6回ビジネスモデル発表交流会のご報告*****バックナンバーは
、https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_382.pdf をご覧ください

*****第7回「ビジネスモデル発表交流会の予告」を近々ご案内いたします*****
予定日：2020年10月23日・PM 王子：北とびあ

*****お問い合わせ・質問は メールアドレス： hos_biz@hosbiz.net

発行責任者：平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://1legend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###